

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	60	—	1	事務事業名	図書館管理運営事業	細事務事業名	図書館管理運営事業	公的関与	2	シート作成日	平成31年6月24日			
	課名	図書館			グループ	図書	担当課長名	服部朋夫		シート作成者名	三浦由美子				
	事業区分	○ 1 ソフト事業	○ 3 整備事業	○ 5 施設の管理運営			事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		3 全部委託					
		○ 2 施設の建設	○ 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		4 補助等					
	総合計画	政策目標	4人が輝き文化が薫るやとみ			実施計画	事業の開始・終了								
		施策項目	生涯学習社会の形成			● 1 該当	昭和 60 年度 ~ 平成 年度		<input type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	生涯学習関連施設の整備充実・有効活用			○ 2 非該当	根拠法令等		図書館法、弥富市立図書館条例						
	個別計画	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)										
	事業の目的	図書館利用者			図書館の施設環境の整備に伴い利用の促進を図ります。また、施設の老朽化に伴い修繕を行います。										
		事業の内容		図書館をより利用しやすい環境に整備し、障がいのある利用者や高齢者に配慮した施設の充実を図ります。また、施設の老朽化も進み計画的に修繕していく必要があります。											
成果指標	①	指標名	図書館利用者数					指標名							
		指標設定の考え方	市民の利用しやすい施設環境の整備を目指します。				単位	人	指標設定の考え方					単位	
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度			②	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度			
		実績	37,869	実績	35,120	目標	※	目標	50,000	実績	実績	目標	※	目標	
		目標	43,000	目標	※	目標	※	目標		目標	目標	目標	※	目標	
		予算費目	会計	一般会計			款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	図書館費
DO			平成 29 年度決算額			平成 30 年度決算額			平成 ※ 年度予算額						
	直接事業費	国・県支出金		千円			千円			千円					
		地方債		千円			千円			千円					
		その他特定財源		千円			千円			千円					
		一般財源		7,789 千円			8,415 千円			千円					
		計(A)		7,789 千円			8,415 千円			0 千円					
人件費(B)	正職員工数・経費		1,250 人			1,500 人			人						
	臨時職員工数・経費		8,625 千円			10,350 千円			0 千円						
	全体事業費(A+B)		0.000 人 0 千円			0.000 人 0 千円			人 0 千円						
		16,414 千円			18,765 千円			0 千円							

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

C H E C K	チェック項目	一次評価		一次評価の説明	二次評価										
		○ はい	● いいえ		○ はい	● いいえ									
必要性	1. 市が実施しなくとも、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	○ はい	● いいえ	障がい者に配慮した改善を図るとともに、計画的な維持管理及び修繕を実施する必要があります。	○ はい	● いいえ									
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	○ はい	● いいえ		○ はい	● いいえ									
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● はい	○ いいえ		● はい	○ いいえ									
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ はい	● いいえ		○ はい	● いいえ									
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ はい	● いいえ	新庁舎完成後の図書館棟の整備を考慮しながら、継続して適正な事業の推進を図る必要があります。	○ はい	● いいえ									
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ はい	● いいえ		○ はい	● いいえ									
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ はい	● いいえ		○ はい	● いいえ									
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ はい	● いいえ		○ はい	● いいえ									
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	○ 目標に比べて劣っている	新庁舎完成後の図書館棟の整備を、緊急性・必要性を重視しながら事業推進する必要があります。	○ 目標に比べて劣っている	● あまり上がってない										
	2. 目標設定に対して成果があまり上がってない。	● あまり上がってない		○ 概ね達成している	○ 概ね達成している										
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	○ 概ね達成している		○ 十分達成している											
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	○ 十分達成している		○ 十分達成している											
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ はい	● いいえ	新庁舎完成後の図書館棟の整備を、歴史民俗資料館移設の計画も併せて総合的に計画する必要があります。	○ はい	● いいえ									
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● はい	○ いいえ		○ はい	○ いいえ									
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● はい	○ いいえ		○ はい	○ いいえ									
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	● はい	○ いいえ		○ はい	○ いいえ									
A C T I O N	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		3	4	2	1	B	3	4	2	1	B				
	今後の方向性	● 拡大・充実	○ 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	● 拡大・充実	○ 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止							
	当面の課題	施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加しています。また新庁舎建設に伴い視聴覚室や会議室がなくなり、学習室等の環境が失われています。										二次評価での指摘事項(部長の総括意見)			
										図書館管理運営については、利用者に対して更なる利便を図る必要があります。そのためには、研修等により職員の接遇面、専門技術の向上を図る必要があります。また、施設の老朽化も進んでおり、弥富市公共施設総合管理計画に則った施設改修・修繕を計画的に実施していく必要があります。					
課題解決のための改善計画	新庁舎完成後の図書館棟の整備を考慮しながら、利用しやすく無駄のない有効な施設整備を実施していく必要があります。														
備考															